

県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	881	1,363	百日咳	0	0
RSウイルス感染症	37	49	ヘルパンギーナ	17	3
咽頭結膜熱	25	21	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	80	69
A群溶血性連鎖球菌 咽頭炎	70	78	急性出血性結膜炎	0	0
感染性胃腸炎	498	444	流行性角結膜炎 (はやり目)	11	13
水痘	100	125	細菌性髄膜炎	0	0
手足口病	2	5	無菌性髄膜炎	0	0
伝染性紅斑 (りんご病)	21	19	マイコプラズマ肺炎	1	1
突発性発しん	33	25	クラミジア肺炎	1	0

インフルエンザ
報告が多い
感染症
感染性胃腸炎
水痘

- インフルエンザは、報告数 881 件(前週報告数 1363 件)と減少。
地区別では、宇城、八代、人吉に多く報告がみられる。
年齢別では、10～14歳の133件を最多に、幅広い年齢層からの報告である。
- 感染性胃腸炎は、報告数 498 件(前週報告数 444 件)と増加。
地区別では、山鹿、八代、天草に多く報告がみられる。
年齢別では、1歳の68件を最多に幅広い年齢層から報告されている。
- 水痘は、報告数 100 件(前週報告数 125 件)と減少。
地区別では、熊本、人吉、宇城に報告が多くみられる。
年齢別では、1歳の28件を最多に、10～14歳以下からの報告である。

◆◆◆保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

保健所名	インフルエンザ	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血 性レンサ球 菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺炎	急性出 血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミ ジア肺炎
熊本市保健所	309	5	8	45	154	45	2	11	12		1	29		11			1	1
山鹿保健所	25				35	4		1	1			6	*	*				
菊池保健所	44	4	9	7	30	7		3	5		9	9						
阿蘇保健所	11			1	5								*	*				
御船保健所	30					3						2	*	*				
八代保健所	115	7	3	5	64	9			1			11						
水俣保健所	19	1	2		6	1			2			1	*	*				
人吉保健所	76	9		6	39	8		1	2		1	6	*	*				
有明保健所	84			1	70	7		1	5			3						
宇城保健所	119	5		3	36	7		4	2			11						
天草保健所	49	6	3	2	59	9			3		6	2						
計	881	37	25	70	498	100	2	21	33	0	17	80	0	11	0	0	1	1

◆◆◆年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

インフルエンザ定点	合計	0～5ヶ月	6～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳以上	
インフルエンザ	881	5	17	54	42	67	51	66	89	51	59	50	133	18	27	55	43	30	15	4	5	
小児科定点年齢	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14	15～19	20歳以上							
RSウイルス感染症	37	14	12	5	1	3	2															
咽頭結膜熱	25		3	5	7	4	2	3		1												
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	70		1	5	1	5	8	11	11	5	4	4	10	1	4							
感染性胃腸炎	498	6	38	68	46	41	44	30	36	32	27	21	59	10	40							
水痘	100	2	2	28	25	18	11	8	2	2	1		1									
手足口病	2			2																		
伝染性紅斑	21				2	7	3		3	1	2		3									
突発性発しん	33	3	17	10	3																	
百日咳	0																					
ヘルパンギーナ	17			1	7		1	2	1		1	1	3									
流行性耳下腺炎	80		1	3	17	12	13	13	10	2	4	2	2		1							
眼科定点年齢区分	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上		
急性出血性結膜炎	0																					
流行性角結膜炎	11			1	2											2	3	1	2			
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳以上					
細菌性髄膜炎	0																					
無菌性髄膜炎	0																					
マイコプラズマ肺炎	1			1																		
クラミジア肺炎	1			1																		

大きな流行が発生
又は継続しつつある地域

- インフルエンザ：熊本、八代、人吉、有明、宇城
- 咽頭結膜熱：菊池
- 流行性耳下腺炎：八代、宇城
- 感染性胃腸炎：山鹿
- 伝染性紅斑：宇城

インフルエンザ



今週の報告数は881件、前週より約4割減少しましたが、県内は依然として警戒レベルの状態が続いています。地域別では、熊本、八代、人吉、有明、宇城の各地域が警戒レベルです。前週に比べ、警戒レベルにある地域は9地域から5地域に減少しましたが、御船、水俣、宇城地域では前週より報告数が増えています。引き続き、今後の発生状況に注意してください。
881件の内、870件について迅速キットによる診断情報があり、インフルエンザA型：660件、インフルエンザB型：199件、インフルエンザ型不明：11件となっています。

- 予防と感染拡大防止のため、次のことに努めましょう。
- 咳エチケットを守りましょう。
 - 帰宅時には手洗い・うがいを行いましょう。
 - 栄養、休養、睡眠を適切に取り体力を保持しましょう。
 - 部屋の換気を行ってください。

警報：大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。
注意報：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを、流行発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性を示します。

